

第1回美里町立小学校建設検討委員会概要録

招 集 期 日	令和7年5月16日（金曜日）
招 集 場 所	美里町役場 2階 201会議室
開 会 閉 会	開会 午後1時30分 閉会 午後3時00分
出 席 委 員	櫻沢 保（委員長）、横関 賢治（副委員長）、 新井 英行、櫻沢 克幸、櫻井 重美、大澤 桂子、 岩片 利彦、原口 秀明、大澤 勇、山下 和昌、逸見 猛、 根岸 千晴、関谷 剛、江森 貴文、高田 真清、 下田 裕美、高橋 洋
欠 席 委 員	深町 元秀
説明のために 出席した者	美里町長 原田 信次 事務局 教育長 木村 健治、事務局長 上山 友子、 指導主事 神部 太輔、指導主事 熊谷 青士、 係長 新井 大樹、主査 細村 知樹、 株式会社EA（美里町立小学校統合基本計画策定業務委託 受 託業者） 東海林 健、佐藤 博迪、奥田 樹立
傍 聴 人	0人

次第	内容	
1 開会	事務局 （局長）	定刻となったので開会する。 本日の会議の進行は事務局長が行う。
2 あいさつ	町長	町の最重要課題と考えている。小学校の設立 から150年が過ぎており、小学校統合は、歴 史的な出来事になると思う。 消滅可能性自治体からは脱却したものの、今 後も少子化はますます進んでいくものと思 う。 東児玉小学校はすでに半分以上の学年が1 クラスになり、大沢小学校は今のまま行くと 複式学級になる。松久小学校は、全学年1ク ラスだが、保護者からはクラス替えができる ほうが良いという意見がある。 老朽化した校舎の長寿命化や建替を決断す るにあたり、令和2年度に適正規模等検討委 員会に諮ったところ、統合やむなしという意 見が多かったことから、統合に向けて一気に 進める形をとらせていただいた。その後、

		<p>様々なご意見があったが、住民説明会を実施し、統合準備委員会を経てここまで来た。こどもたちが将来美里町や日本全体の人材として育ててほしいと強く思っている。小さい町だからこそ、教育行政に対しての補助金については、近隣の市町より充実させていきたいと考えている。</p> <p>小さな拠点という考え方で、役場周辺に産業団地やスーパーマーケットを誘致し、人が集まるようにしたいと考えている。お互いが共存共栄できるようにしていきたい。</p> <p>皆様の力を賜り、こどもたちに良い教育環境の統合小学校ができるようお願いしたい。</p>
3 委嘱状の交付	教育長	出席委員に委嘱状を交付する。
4 自己紹介	各委員等	各委員・事務局職員による自己紹介を行う。
5 委員長及び副委員長の選出		<p>選出の前に、美里町立小学校建設検討委員会設置要綱について説明する。</p> <p>委員長に櫻沢 保委員（町議会議長）、副委員長に横関 賢治委員（教育長職務代理者）が選出される。</p>
6 議事	事務局	議事進行は委員長にお願いする。
議事（１）	委員長	議事（１）小学校統合に関するこれまでの経緯について、事務局から説明させる。
	事務局	【資料１】、【資料２】をもとに説明する。
	委員長	<p>挙手で質疑を受け付ける。</p> <p>→質疑がないため、議事（１）は了承された。</p>
議事（２）	委員長	議事（２）小学校統合に関するここまでの経緯について、事務局から説明させる。
	事務局	議事（２）については、事務局側で進行することについて、委員長に提案する。
	委員長	了承する。
	事務局	【資料３】をもとに説明する。
	(株)EA	<p>【資料４】をもとに、プロポーザル時の提案書のプレゼンテーションを行う。</p> <p>挙手で質疑を受け付ける。</p>
	委員	学力向上が重要事項だと思うが、教育委員会としてどういうコンセプトを持っているのか。
	事務局	中学校では英語教育に力を入れており、小中

		学校ではタブレット端末を使った学力向上に努めている。新しい小学校建設にあたり、学校が楽しいと思って登校してもらえる空間づくりが大事であると考えている。また、支援が必要なこどもに配慮したものが、提案できればと考えている。
	(株) E A	環境整備だけでなく、地域との連携に大事な課題があると思う。学力は座学だけではなく、学校とまちの境界を溶かすことで学びの範囲や、学びの量が増えていくと思う。こどもたちが先生に教える、こどもたちがこどもたちに教える、学年をまたいで関わりを持っていくことで、教える教えられるの關係の多様な状態を作ることが学力の向上に繋がるということをいろいろな学校で提案させていただいている。
	委員	配置図よくできていると思う。 提案書のデザインは案であって、これからデザインを決めていくということによいか。
	事務局	今後決めていく予定である。
	委員	提案を聞いて感銘を受けた。 配置図を見ると今の敷地で十分なのか気になる。中学校の周りに土地があるので、土地の拡大が大事だと考えているが、提案はあったか。
	事務局	野球グラウンドの南側の土地については、新しい小学校をつくるうえで確保できればと考えている。 さらに南側の土地については、美里町立小学校統合基本計画を作るうえで、委員の皆様のご意見で、土地を拡張したほうが良いということがあれば、取得できるか検討していきたいと考えている。
	委員	体育館は2階建ての計画はないか。
	(株) E A	統合準備委員会の前提条件を元に企画したものだが、1階を小学校、2階を中学校ということは技術的には可能かと思うので、今後皆様と検討していきたい。
	委員	1棟にすれば、土地の有効活用ができると思

		うので、委員の皆様と検討していきたい。 また、補助金の検討についてはありがたいと思った。 建設費がどのくらいかかるか今の段階で見込みはあるか。
	事務局	現時点での見込みの建設費は出ていない。今回作成する統合基本計画のなかで、配置や規模を決めたうえで、概算工事費を出せるものと思っている。
	委員	予算的な問題がはっきりしないのは、少し残念である。 ワークショップのみさと未来マップは、とてもよい取り組みだと思う。どういう内容で、どういう人を募集していくかを教えてほしい。
	(株)E A	【資料 5】をもとにワークショップについて説明する。 ワークショップを実施した結果については、建設委員会で報告する予定である。 ぜひ委員の皆様にもワークショップに参加いただきたい。
	委員	会議資料は事前に各委員に送付してほしい。
	事務局	承知した。 議事（2）について終了する。
議事（3）	委員長	議事（3）今後の流れについて、事務局から説明させる。
	事務局	【資料 6】をもとに説明する。 会議の内容については、概要録という形式で作成していく。概要録の署名人は委員から2名ずつ順番に担っていただく。 概要録は、町のホームページに掲載するとともに、広報誌などで、住民の皆様にも周知したいと考えている。
	委員長	挙手で質疑を受け付ける。 →質疑がないため、議事（3）は了承された。
議事（4）	委員長	議事（4）その他、事務局から説明させる。
	事務局	事務局としては、次回は6月20日（金）の午後1時30分から、201会議室で開催予定。

	委員長	都合をつけて出席いただきたい。 その他、質疑を受け付ける。
	委員	一般の人が家を建てる場合、建設会社を選ん でから企画をしてもらおうと思うが、行政の場 合は、企画が先で建設はまた違う会社という ことか。
	事務局	基本計画を作成し、その後設計会社、工事会 社を決めるというのが行政の流れになって いる。 今後どのような発注方法にするか、委員の皆 様と決めていきたいと考えている。
	委員	プロポーザル方式を初めて聞いたが、参加し た会社は何社あったのか。
	事務局	4社参加した。
	委員	新しい学校は、学校教育の場だけなのか。避 難場所として一時的な生活の場にするこ とがあるのか。
	事務局	小学校は、今も避難所になっている。新しく 作る学校も避難所としての機能が大切にな ってくる。 地域にどれだけ開放していくのか、学童の問 題など付帯施設についても皆様と整理をし ていきたいと思っている。
	委員長	追加で質疑を受け付ける。 →質疑がないため、議事（４）は了承された。
7 連絡事項	事務局	次回会議は、6月20日（金）に開催。 事前に資料を配布する。
8 閉会	事務局長	第1回美里町立小学校検討委員会を閉会す る。

以上の内容は会議の顛末を記したもので相違ないことを証するため署名する。

令和 7 年 6 月 20 日

委 員 櫻 沢 保

令和 7 年 6 月 20 日

委 員 新 井 英 行